北区観光ガイドマップ
赤羽・浮間エリア

住めば北区

City of Kita

浮間コース

距離4.8km

浮間エリアは、渡船場跡や、かつて荒川の水流だった浮間公園など、荒川と深い結びつきがあります。庚申塔や地蔵堂なども多く、庶民の暮らしに根付いた信仰の面影が感じられます。

スタート JR 赤羽駅
0.7 km 9分
1 浮間の渡船場跡
0.9 km 12分
2 観音寺
0.2 km 3分
3 青面金剛庚申塔
0.4 km 5分
4 子育地蔵尊
0.5 km 7分
5 傘屋庚申堂
0.6 km 8分
6 北向地蔵堂
0.2 km 2分
7 氷川神社
0.1 km 2分
8 浮間ヶ原桜草圃場
0.6 km 8分
9 都立浮間公園
0.6 km 8分
ゴール JR 浮間舟渡駅

1 浮間の渡船場跡

板草の名所である浮間村と対岸の小豆沢村（板橋区）を結んでいた渡船がありました。渡船は多くの人で賑わっており、江戸時代には8隻以上の浮間舟が出入りしていました。

住 浮間3-6地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

2 観音寺

明治の大水害で、本堂が床上浸水したため、檜をニつ並べた上に本尊を置き守ったという話が残っています。戦争によって金属供出がありましたが、鐘はつつされることなく約40年後、浮間に帰ってきました。

住 北区浮間4-9-2
電 03-3960-4605
時 8:00～16:00（見学は一部可、境内敷屋は自由。ただし多人数の場合は要予約）

3 青面金剛庚申塔

寛政11年(1799)に作られた庚申塔です。頭上に蛇がとぐろを巻き、髪が左右に分かれているという様式は、浮間地区の庚申塔によく見られます。

住 浮間3-11-25

4 子育地蔵尊

観音寺、北向地蔵、子育地蔵と浮間にある三つの地蔵のひとつで、大小二つの地蔵がまつられています。古来子育てのご利益があるとして地域の人々に信仰されてきました。

住 浮間3-34-26

5 傘屋庚申堂

傘屋という屋号の家の前にあったので"傘屋庚申"と呼ばれています。江戸時代、庚申の晩は寝ずに過ごす、道教に由来した「庚申講」が盛んでした。

住 浮間2-24-28

6 北向地蔵堂

堂の中にある地蔵菩薩は「疫取地蔵」「身代地蔵」とも呼ばれています。かつては病気や悪霊が村に入れないようにするため浮間村の出の入口に外向きに建てられていました。

住 浮間2-4地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

7 氷川神社

境内の枝垂れ梅が有名です。浮間ヶ原桜草圃場の開園時には境内で桜草の即売も行われています。社殿は浮間周辺の洪水のため、木製土台よりも盛り土の上にあるのも特徴です。

住 浮間2-19-6
電 03-3966-1859

8 浮間ヶ原桜草圃場

浮間は桜草の群生地として知られ、季節になると見物人が絶えず、橋がない頃には臨時の渡船場が設けられたほどです。近年、浮間ヶ原桜草保存会が桜草の保護・育成につとめています。

住 浮間2-30
電 03-5390-1234
（北区産業振興課産業振興係）

9 都立浮間公園

面積の約40%が浮間ヶ池で、かつての荒川の水流で、釣りもでき、小さなお子様連れでも気軽に楽しむことができます。遊歩には公園のシンボルとして設置された風車があります。

住 浮間2、板橋区舟渡2
電 03-3969-9168
（浮間公園サービスセンター）

赤羽・十条コース

距離3.4km

スタート JR 赤羽駅
0.3 km 4分
1 静勝寺
0.1 km 2分
2 普寛神社
0.2 km 3分
3 桐ヶ丘体育館
0.1 km 2分
4 赤羽自然観察公園
0.2 km 3分
5 自然小高い展望園
0.3 km 4分
6 十条富士見庭園
0.2 km 3分
7 JR 十条駅

1 静勝寺

江戸幕府ゆかりの寺院で、徳川家康の側室・お万の方の菩提を弔うために建立されました。本堂の天井には狩野探幽の筆による龍の絵が描かれています。

住 赤羽台3-17-7
電 03-3908-3275
時 9:00～16:00（北区歴史講座会開催日は休）

2 普寛神社

赤羽台に鎮座する神社で、境内には樹齢300年以上のケヤキの大木があります。毎年2月の節分祭では、多くの参拝者でにぎわいます。

住 赤羽台1-8-2
電 03-3902-2277
時 6:00～18:00（社務所の受付は9:00～17:00）

3 桐ヶ丘体育館

東京オリンピックを記念して建設された体育館で、赤羽緑道公園や桐ヶ丘中央公園など、緑に囲まれています。

住 赤羽台3-17-57
電 03-3908-2316
時 第3月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月4日）、臨時休館日

4 赤羽自然観察公園

自然の回復とふれあいをテーマに開設された公園です。湧水を活用した池やたんぽ、ディキャンプ設備などがあります。

住 赤羽西5-2-34
電 03-3908-9275
（北区道路公園課公園河川係）
時 8:00～18:00(4月～9月・入園は17:30まで)、8:00～16:30(10月～3月・入園は16:00まで)

5 ふるさと農家体験館

旧松澤家住宅(北区指定文化財)を移築復原した見学・体験学習施設です。昔の生活文化に関する体験学習や、古民家に関するガイドなどが行われています。

住 赤羽西5-2-34
（赤羽自然観察公園内）
電 03-5993-8361
時 9:30～16:30
（7月～8月は18:00まで）

6 ハイパフォーマンススポーツセンター

世界を舞台に戦うアスリートの練習、スポーツ医・科学研究/支援の拠点がハイパフォーマンススポーツセンターです。2019年に建設された新たな拠点「味の素NTC・イースト」には、見学コースも有料)があります。見学休止期間があるので、詳細はウェブサイトをご確認ください。

住 西が丘3-12-22
電 03-6454-3077
URL https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/tabid/674/Default.aspx

7 北ノ台エコー広場館

北区の地域リサイクル活動拠点で、リサイクルに関する情報提供や「わさび工房」「伝承工房」「紙染工房」などの講座を行っています。毎月第2日曜日にフリーマーケットを開催しています。

住 上十条5-14-4
電 03-3907-3196
時 10:00～16:00
休 水曜、祝日、年末年始

8 姥ヶ橋延命地蔵尊

かつてこの地に流れていた稲付川に、姥ヶ橋と呼ばれる橋が架かっていました。昔、頭って幼子を溺れ死なせてしまった乳母が、この橋から身を投げたという伝説がありました。姥ヶ橋延命地蔵尊は、この話を哀れんだ村人が供養のために建てたといわれています。

住 上十条4-12-4
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

赤羽・西が丘コース

距離5.5km

国立スポーツ科学センターをはじめ、体育館やサッカー場、ウォーキングが楽しい緑道公園や自然観察公園など、体を動かすのに最適な施設が揃っています。

スタート JR 赤羽駅
0.7 km 9分
1 赤羽八幡神社
1.2 km 15分
2 赤羽緑道公園
0.3 km 4分
3 桐ヶ丘体育館
0.6 km 8分
4 赤羽自然観察公園
0.1 km 2分
5 ふるさと農家体験館
0.9 km 12分
6 ハイパフォーマンススポーツセンター
0.7 km 9分
7 北ノ台エコー広場館
0.6 km 8分
8 姥ヶ橋延命地蔵尊
0.9 km 12分
ゴール JR 十条駅

1 赤羽八幡神社

赤羽八幡として知られ、昔の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

2 赤羽緑道公園

赤羽台公園近くから赤羽自然観察公園方面へと続く約1kmの細長い公園です。廃線となった軍用貨物の線路跡を利用してつくられたもので、線路にちなみ、線路模様の遊歩道や、柵下に車輪のデザインがほどこされた赤羽緑道ハーフブリッジがあります。また、緑道にはサザンカや槇などが植樹され、休息や観賞のためのベンチも設置された緑道公園です。

住 赤羽台3-18
電 03-3908-9275
（北区道路公園課公園河川係）

3 桐ヶ丘体育館

東京オリンピックを記念して建設された体育館で、赤羽緑道公園や桐ヶ丘中央公園など、緑に囲まれています。

住 赤羽台3-17-57
電 03-3908-2316
時 第3月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月4日）、臨時休館日

4 赤羽自然観察公園

自然の回復とふれあいをテーマに開設された公園です。湧水を活用した池やたんぽ、ディキャンプ設備などがあります。

住 赤羽西5-2-34
電 03-3908-9275
（北区道路公園課公園河川係）
時 8:00～18:00(4月～9月・入園は17:30まで)、8:00～16:30(10月～3月・入園は16:00まで)

5 ふるさと農家体験館

旧松澤家住宅(北区指定文化財)を移築復原した見学・体験学習施設です。昔の生活文化に関する体験学習や、古民家に関するガイドなどが行われています。

住 赤羽西5-2-34
（赤羽自然観察公園内）
電 03-5993-8361
時 9:30～16:30
（7月～8月は18:00まで）

6 ハイパフォーマンススポーツセンター

世界を舞台に戦うアスリートの練習、スポーツ医・科学研究/支援の拠点がハイパフォーマンススポーツセンターです。2019年に建設された新たな拠点「味の素NTC・イースト」には、見学コースも有料)があります。見学休止期間があるので、詳細はウェブサイトをご確認ください。

住 西が丘3-12-22
電 03-6454-3077
URL https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/tabid/674/Default.aspx

7 北ノ台エコー広場館

北区の地域リサイクル活動拠点で、リサイクルに関する情報提供や「わさび工房」「伝承工房」「紙染工房」などの講座を行っています。毎月第2日曜日にフリーマーケットを開催しています。

住 上十条5-14-4
電 03-3907-3196
時 10:00～16:00
休 水曜、祝日、年末年始

8 姥ヶ橋延命地蔵尊

かつてこの地に流れていた稲付川に、姥ヶ橋と呼ばれる橋が架かっていました。昔、頭って幼子を溺れ死なせてしまった乳母が、この橋から身を投げたという伝説がありました。姥ヶ橋延命地蔵尊は、この話を哀れんだ村人が供養のために建てたといわれています。

住 上十条4-12-4
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

赤羽・志茂・浮間エリア

赤羽コース

距離3.0km

スタート JR 赤羽駅
0.1 km 2分
1 静勝寺
0.1 km 2分
2 普寛神社
0.1 km 2分
3 桐ヶ丘体育館
0.1 km 2分
4 赤羽自然観察公園
0.2 km 3分
5 自然小高い展望園
0.3 km 4分
6 十条富士見庭園
0.2 km 3分
7 JR 十条駅

1 静勝寺

江戸幕府ゆかりの寺院で、徳川家康の側室・お万の方の菩提を弔うために建立されました。本堂の天井には狩野探幽の筆による龍の絵が描かれています。

住 赤羽台3-17-7
電 03-3908-3275
時 9:00～16:00（北区歴史講座会開催日は休）

2 普寛神社

赤羽台に鎮座する神社で、境内には樹齢300年以上のケヤキの大木があります。毎年2月の節分祭では、多くの参拝者でにぎわいます。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3902-2277
時 6:00～18:00（社務所の受付は9:00～17:00）

3 桐ヶ丘体育館

東京オリンピックを記念して建設された体育館で、赤羽緑道公園や桐ヶ丘中央公園など、緑に囲まれています。

住 赤羽台3-17-57
電 03-3908-2316
時 第3月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月4日）、臨時休館日

4 赤羽自然観察公園

自然の回復とふれあいをテーマに開設された公園です。湧水を活用した池やたんぽ、ディキャンプ設備などがあります。

住 赤羽西5-2-34
電 03-3908-9275
（北区道路公園課公園河川係）
時 8:00～18:00(4月～9月・入園は17:30まで)、8:00～16:30(10月～3月・入園は16:00まで)

5 自然小高い展望園

旧松澤家住宅(北区指定文化財)を移築復原した見学・体験学習施設です。昔の生活文化に関する体験学習や、古民家に関するガイドなどが行われています。

住 赤羽西5-2-34
（赤羽自然観察公園内）
電 03-5993-8361
時 9:30～16:30
（7月～8月は18:00まで）

6 十条富士見庭園

江戸幕府ゆかりの寺院で、徳川家康の側室・お万の方の菩提を弔うために建立されました。本堂の天井には狩野探幽の筆による龍の絵が描かれています。

住 赤羽台3-17-7
電 03-3908-3275
時 9:00～16:00（北区歴史講座会開催日は休）

7 JR 十条駅

志茂・赤羽コース

距離3.4km

スタート JR 赤羽駅
0.3 km 4分
1 王稱院
0.1 km 2分
2 八雲神社
0.1 km 2分
3 浮川岩淵調整池
0.2 km 3分
4 旧志茂水門(水光門)
0.2 km 3分
5 浮川岩淵水辺プレイパーク
0.2 km 3分
6 赤羽神社
0.4 km 5分
7 赤羽台一丁目
0.7 km 9分
8 赤羽台西遺跡
0.3 km 4分
9 赤羽台一丁目
0.7 km 9分
ゴール JR 赤羽駅

1 王稱院

江戸時代の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

2 八雲神社

赤羽台西遺跡から赤羽台一丁目にかけて広がる台地の北端に位置しています。江戸時代には、赤羽台一帯は「八雲の森」と呼ばれ、桜の名所として知られていました。

住 赤羽台1-22-1
電 03-3902-2643

3 浮川岩淵調整池

浮川は板橋区の区境から北区内を流れる全長約2.2kmの川です。この調整池は、川の水量を調整し、洪水を防ぐ役割をしています。

住 赤羽台1-23-4先
電 03-6331-4374

4 旧志茂水門(水光門)

かつて荒川と浮川をつなぐ閘門(こうもん)式水門でした。現在は閉鎖されていますが、水門の跡が残っています。

住 志茂5-4-2
電 03-3902-3111（国土交通省荒川下流河川事務所）

5 浮川岩淵水辺プレイパーク

自然あそび場「浮川こうえん」。木と草と土に囲まれた広々とした遊び場です。

住 志茂5-41-1
時 9:30～17:00（入園は9:00～17:00）
休 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
電 03-3902-3271

6 赤羽神社

赤羽八幡として知られ、昔の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

7 赤羽台一丁目

8 赤羽台西遺跡

9 赤羽台一丁目

志茂・赤羽コース

距離3.4km

1 王稱院

江戸時代の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

2 八雲神社

赤羽台西遺跡から赤羽台一丁目にかけて広がる台地の北端に位置しています。江戸時代には、赤羽台一帯は「八雲の森」と呼ばれ、桜の名所として知られていました。

住 赤羽台1-22-1
電 03-3902-2643

3 浮川岩淵調整池

浮川は板橋区の区境から北区内を流れる全長約2.2kmの川です。この調整池は、川の水量を調整し、洪水を防ぐ役割をしています。

住 赤羽台1-23-4先
電 03-6331-4374

4 旧志茂水門(水光門)

かつて荒川と浮川をつなぐ閘門(こうもん)式水門でした。現在は閉鎖されていますが、水門の跡が残っています。

住 志茂5-4-2
電 03-3902-3111（国土交通省荒川下流河川事務所）

5 浮川岩淵水辺プレイパーク

自然あそび場「浮川こうえん」。木と草と土に囲まれた広々とした遊び場です。

住 志茂5-41-1
時 9:30～17:00（入園は9:00～17:00）
休 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
電 03-3902-3271

6 赤羽神社

赤羽八幡として知られ、昔の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

7 西覚寺

8 赤羽台西遺跡

9 赤羽台一丁目

赤羽・志茂・浮間エリア

浮間コース

距離4.8km

浮間エリアは、渡船場跡や、かつて荒川の水流だった浮間公園など、荒川と深い結びつきがあります。庚申塔や地蔵堂なども多く、庶民の暮らしに根付いた信仰の面影が感じられます。

スタート JR 赤羽駅
0.7 km 9分
1 浮間の渡船場跡
0.9 km 12分
2 観音寺
0.2 km 3分
3 青面金剛庚申塔
0.4 km 5分
4 子育地蔵尊
0.5 km 7分
5 傘屋庚申堂
0.6 km 8分
6 北向地蔵堂
0.2 km 2分
7 氷川神社
0.1 km 2分
8 浮間ヶ原桜草圃場
0.6 km 8分
9 都立浮間公園
0.6 km 8分
ゴール JR 浮間舟渡駅

1 浮間の渡船場跡

板草の名所である浮間村と対岸の小豆沢村（板橋区）を結んでいた渡船がありました。渡船は多くの人で賑わっており、江戸時代には8隻以上の浮間舟が出入りしていました。

住 浮間3-6地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

2 観音寺

明治の大水害で、本堂が床上浸水したため、檜をニつ並べた上に本尊を置き守ったという話が残っています。戦争によって金属供出がありましたが、鐘はつつされることなく約40年後、浮間に帰ってきました。

住 北区浮間4-9-2
電 03-3960-4605
時 8:00～16:00（見学は一部可、境内敷屋は自由。ただし多人数の場合は要予約）

3 青面金剛庚申塔

寛政11年(1799)に作られた庚申塔です。頭上に蛇がとぐろを巻き、髪が左右に分かれているという様式は、浮間地区の庚申塔によく見られます。

住 浮間3-11-25

4 子育地蔵尊

観音寺、北向地蔵、子育地蔵と浮間にある三つの地蔵のひとつで、大小二つの地蔵がまつられています。古来子育てのご利益があるとして地域の人々に信仰されてきました。

住 浮間3-34-26

5 傘屋庚申堂

傘屋という屋号の家の前にあったので"傘屋庚申"と呼ばれています。江戸時代、庚申の晩は寝ずに過ごす、道教に由来した「庚申講」が盛んでした。

住 浮間2-24-28

6 北向地蔵堂

堂の中にある地蔵菩薩は「疫取地蔵」「身代地蔵」とも呼ばれています。かつては病気や悪霊が村に入れないようにするため浮間村の出の入口に外向きに建てられていました。

住 浮間2-4地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

7 氷川神社

境内の枝垂れ梅が有名です。浮間ヶ原桜草圃場の開園時には境内で桜草の即売も行われています。社殿は浮間周辺の洪水のため、木製土台よりも盛り土の上にあるのも特徴です。

住 浮間2-19-6
電 03-3966-1859

8 浮間ヶ原桜草圃場

浮間は桜草の群生地として知られ、季節になると見物人が絶えず、橋がない頃には臨時の渡船場が設けられたほどです。近年、浮間ヶ原桜草保存会が桜草の保護・育成につとめています。

住 浮間2-30
電 03-5390-1234
（北区産業振興課産業振興係）

9 都立浮間公園

面積の約40%が浮間ヶ池で、かつての荒川の水流で、釣りもでき、小さなお子様連れでも気軽に楽しむことができます。遊歩には公園のシンボルとして設置された風車があります。

住 浮間2、板橋区舟渡2
電 03-3969-9168
（浮間公園サービスセンター）

赤羽・志茂・浮間エリア

赤羽コース

距離3.0km

スタート JR 赤羽駅
0.1 km 2分
1 静勝寺
0.1 km 2分
2 普寛神社
0.1 km 2分
3 桐ヶ丘体育館
0.1 km 2分
4 赤羽自然観察公園
0.2 km 3分
5 自然小高い展望園
0.3 km 4分
6 十条富士見庭園
0.2 km 3分
7 JR 十条駅

1 静勝寺

江戸幕府ゆかりの寺院で、徳川家康の側室・お万の方の菩提を弔うために建立されました。本堂の天井には狩野探幽の筆による龍の絵が描かれています。

住 赤羽台3-17-7
電 03-3908-3275
時 9:00～16:00（北区歴史講座会開催日は休）

2 普寛神社

赤羽台に鎮座する神社で、境内には樹齢300年以上のケヤキの大木があります。毎年2月の節分祭では、多くの参拝者でにぎわいます。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3902-2277
時 6:00～18:00（社務所の受付は9:00～17:00）

3 桐ヶ丘体育館

東京オリンピックを記念して建設された体育館で、赤羽緑道公園や桐ヶ丘中央公園など、緑に囲まれています。

住 赤羽台3-17-57
電 03-3908-2316
時 第3月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月4日）、臨時休館日

4 赤羽自然観察公園

自然の回復とふれあいをテーマに開設された公園です。湧水を活用した池やたんぽ、ディキャンプ設備などがあります。

住 赤羽西5-2-34
電 03-3908-9275
（北区道路公園課公園河川係）
時 8:00～18:00(4月～9月・入園は17:30まで)、8:00～16:30(10月～3月・入園は16:00まで)

5 自然小高い展望園

旧松澤家住宅(北区指定文化財)を移築復原した見学・体験学習施設です。昔の生活文化に関する体験学習や、古民家に関するガイドなどが行われています。

住 赤羽西5-2-34
（赤羽自然観察公園内）
電 03-5993-8361
時 9:30～16:30
（7月～8月は18:00まで）

6 十条富士見庭園

江戸幕府ゆかりの寺院で、徳川家康の側室・お万の方の菩提を弔うために建立されました。本堂の天井には狩野探幽の筆による龍の絵が描かれています。

住 赤羽台3-17-7
電 03-3908-3275
時 9:00～16:00（北区歴史講座会開催日は休）

7 JR 十条駅

志茂・赤羽コース

距離3.4km

スタート JR 赤羽駅
0.3 km 4分
1 王稱院
0.1 km 2分
2 八雲神社
0.1 km 2分
3 浮川岩淵調整池
0.2 km 3分
4 旧志茂水門(水光門)
0.2 km 3分
5 浮川岩淵水辺プレイパーク
0.2 km 3分
6 赤羽神社
0.4 km 5分
7 赤羽台一丁目
0.7 km 9分
8 赤羽台西遺跡
0.3 km 4分
9 赤羽台一丁目
0.7 km 9分
ゴール JR 赤羽駅

1 王稱院

江戸時代の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

2 八雲神社

赤羽台西遺跡から赤羽台一丁目にかけて広がる台地の北端に位置しています。江戸時代には、赤羽台一帯は「八雲の森」と呼ばれ、桜の名所として知られていました。

住 赤羽台1-22-1
電 03-3902-2643

3 浮川岩淵調整池

浮川は板橋区の区境から北区内を流れる全長約2.2kmの川です。この調整池は、川の水量を調整し、洪水を防ぐ役割をしています。

住 赤羽台1-23-4先
電 03-6331-4374

4 旧志茂水門(水光門)

かつて荒川と浮川をつなぐ閘門(こうもん)式水門でした。現在は閉鎖されていますが、水門の跡が残っています。

住 志茂5-4-2
電 03-3902-3111（国土交通省荒川下流河川事務所）

5 浮川岩淵水辺プレイパーク

自然あそび場「浮川こうえん」。木と草と土に囲まれた広々とした遊び場です。

住 志茂5-41-1
時 9:30～17:00（入園は9:00～17:00）
休 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
電 03-3902-3271

6 赤羽神社

赤羽八幡として知られ、昔の赤羽根村、下村、袋村、岩淵宿、稲付村の総鎮守でした。伝説では、延暦3年(784年)に征夷大将軍の坂上田村麻呂が陸奥派遣の折、この地に陣を取り、遙かに八幡三神を勧請して武運長久を祈ったと伝えられています。のちに源頼光が社殿を再興し、源義政が改修したと伝えられています。その後、太田道灌の父・資清が社殿として土地を寄進し、道灌が社殿を再興(文明元年-1469)したとあります。

住 赤羽台4-1-6
電 03-3908-1764

7 西覚寺

8 赤羽台西遺跡

9 赤羽台一丁目

赤羽・志茂・浮間エリア

浮間コース

距離4.8km

浮間エリアは、渡船場跡や、かつて荒川の水流だった浮間公園など、荒川と深い結びつきがあります。庚申塔や地蔵堂なども多く、庶民の暮らしに根付いた信仰の面影が感じられます。

スタート JR 赤羽駅
0.7 km 9分
1 浮間の渡船場跡
0.9 km 12分
2 観音寺
0.2 km 3分
3 青面金剛庚申塔
0.4 km 5分
4 子育地蔵尊
0.5 km 7分
5 傘屋庚申堂
0.6 km 8分
6 北向地蔵堂
0.2 km 2分
7 氷川神社
0.1 km 2分
8 浮間ヶ原桜草圃場
0.6 km 8分
9 都立浮間公園
0.6 km 8分
ゴール JR 浮間舟渡駅

1 浮間の渡船場跡

板草の名所である浮間村と対岸の小豆沢村（板橋区）を結んでいた渡船がありました。渡船は多くの人で賑わっており、江戸時代には8隻以上の浮間舟が出入りしていました。

住 浮間3-6地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

2 観音寺

明治の大水害で、本堂が床上浸水したため、檜をニつ並べた上に本尊を置き守ったという話が残っています。戦争によって金属供出がありましたが、鐘はつつされることなく約40年後、浮間に帰ってきました。

住 北区浮間4-9-2
電 03-3960-4605
時 8:00～16:00（見学は一部可、境内敷屋は自由。ただし多人数の場合は要予約）

3 青面金剛庚申塔

寛政11年(1799)に作られた庚申塔です。頭上に蛇がとぐろを巻き、髪が左右に分かれているという様式は、浮間地区の庚申塔によく見られます。

住 浮間3-11-25

4 子育地蔵尊

観音寺、北向地蔵、子育地蔵と浮間にある三つの地蔵のひとつで、大小二つの地蔵がまつられています。古来子育てのご利益があるとして地域の人々に信仰されてきました。

住 浮間3-34-26

5 傘屋庚申堂

傘屋という屋号の家の前にあったので"傘屋庚申"と呼ばれています。江戸時代、庚申の晩は寝ずに過ごす、道教に由来した「庚申講」が盛んでした。

住 浮間2-24-28

6 北向地蔵堂

堂の中にある地蔵菩薩は「疫取地蔵」「身代地蔵」とも呼ばれています。かつては病気や悪霊が村に入れないようにするため浮間村の出の入口に外向きに建てられていました。

住 浮間2-4地先
電 03-3916-1133
（北区飛鳥山博物館）

7 氷川神社

境内の枝垂れ梅が有名です。浮間ヶ原桜草圃場の開園時には境内で桜草の即売も行われています。社殿は浮間周辺の洪水のため、木製土台よりも盛り土の上にあるのも特徴です。

住 浮間2-19-6
電 03-3966-1859

8 浮間ヶ原桜草圃場

浮間は桜草の群生地として知られ、季節になると見物人が絶えず、橋がない頃には臨時の渡船場が設けられたほどです。近年、浮間ヶ原桜草保存会が桜草の保護・育成につとめています。

住 浮間2-30
電 03-5390-1234
（北区産業振興課産業振興係）

9 都立浮間公園

面積の約40%が浮間ヶ池で、かつての荒川の水流で、釣りもでき、小さなお子様連れでも気軽に楽しむことができます。遊歩には公園のシンボルとして設置された風車があります。

住 浮間2、板橋区舟渡2
電 03-3969-9168
（浮間公園サービスセンター）

浮間舟渡駅
浮間公園
浮間ヶ原桜草圃場
氷川神社
浮間二丁目
浮間四丁目
浮間五丁目
浮間三丁目
浮間ヶ池
浮間つり堀公園
浮間中学校
浮間小学校
浮間小中学校
浮間中央公園
浮間児童交流館
浮間地区センター
浮間スポーツセンター
浮間ポンプ所
浮間舟渡駅前公園
浮間舟渡駅前交番
東坂下二丁目
小豆沢四丁目
小豆沢三丁目
小豆沢二